

令和2年度 地歴・公民科

教科	公民科	科目	現代社会	単位数	2単位	年次	1年次
使用教科書	「最新現代社会 新訂版」 (実教出版)						
副教材等	「新編 テーマ別資料 現代社会 2019」 (とうほう)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

現代社会を学ぶ上で大切にしてほしいのは、世の中の動きに関心を持つことです。「なぜそういうことが起きるのか?」「どうすれば解決できるのか?」という視点を持って、ニュースなどをみてほしいと思います。そのために、この授業では、基本的な仕組みや考え方を具体的な事例で学習していきます。その中で、多面的・多角的に疑問を持って物事を見る力をつけてほしいと思います。

2 学習の到達目標

広い視野にたって、現代の社会について主体的に考察させ、理解を深めるとともに、人間としてのあり方についての自覚を育て、平和で民主的な国家・社会の有為な形成者としての資質を養う。

3 学習評価 (評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	現代社会の基本的問題と人間の関わる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追求するとともに、社会的事象を総合的に考察しようとする態度と平和で民主的な社会形成に向けて参加協力する態度を身につけ、現代社会に生きる人間としてのあり方生き方についての自覚を深めようとする。	現代社会の基本的問題と人間にかかわる事柄を見出し、社会的事象の本質や人間としてのあり方生き方について広い視野にたって多角的・多面的に考察し、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。	現代社会の基本的な問題と人間に関わる事柄に関する諸資料を様々なメディアから収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用して学ぶ力を身につけている。	現代社会の基本的な問題と人間のあり方生き方とに関わる基本的な事柄や学び方を理解し、その知識を身につけている。

評価方法	ノート提出 ワークシート・板書など	定期考査 ワークシート・板書など	定期考査 ワークシート・板書など	定期考査 ワークシート・板書など
	上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1	第1部 私たちの生きる社会	第1章 地球環境問題 第2章 資源・エネルギー問題 第3章 生命科学と情報技術に課題 ・生命・情報・環境などを中心に現代の諸課題をどのように解決するのか、どうあるべきか、自分なりの考えを持つ。		○	○	○	a: 各事項に興味を持てたか。 b: 自分の考えをまとめられたか。 c: グラフ・地図などを読み取ることができたか。 d: 基本用語が理解できたか。	定期考査 ノート 課題プリント
1	第2部 現代の社会と人間 1. 青年期と自己の形成	第1章 自分らしく生きる 第2章 人間としてよく生きる 第3章 日本人としての自覚 ・自己理解を進め、自己形成の課題を考察し、勤労観・職業観を含め、どのように社会参加を果たしていくのか、など自らの人間としての行き方・あり方について考察する。 ・日本の伝統文化を理解し、今とのつながりを自覚する。	○	○	○	○	a: 自己形成の課題を意欲的に追求し、自己の行き方について考察しようとしているか。 b: 自分の課題についての考察を表現できているか。 c: 諸資料を収集し、効果的に活用しているか。 d: 人生における青年期の意義、社会参加などについて理解し、その知識を身につけているか。	定期考査 ノート 課題プリント

2	2. 現代の民主政治と日本国憲法	<p>第1章 現代国家と民主政治</p> <p>第2章 日本国憲法の基本的性格</p> <p>第3章 日本の政治機構と政治参加</p> <p>・人権保障、国民主権、議会制民主主義、立憲主義、権力分立、法の支配など民主主義のきほんについての理解を深める。</p> <p>・民主政治における個人と国家について考察する。</p> <p>・政治参加の重要性と民主社会において自ら生きる倫理について自覚を深め、主権者意識を身に着ける。</p>	○	○		○	<p>a: 民主主義・民主政治の本質や現代政治の特質を意欲的に追求しようとしているか。</p> <p>b: 民主主義・民主政治の本質や現代政治の特質について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を様々な方法で表現しているか。</p> <p>c: 現代政治の特質に関する情報を収集し、適切に活用できているか。</p> <p>d: 民主政治の基本的な概念や理論を理解し、その知識を身につけているか。</p>	定期考査 ノート 課題プリント
3	3. 現代の経済社会と国民生活	<p>第1章 現代の経済生活</p> <p>第2章 日本経済の特質と国民生活</p>	○	○	○	○	<p>a: 経済の基本的な仕組みを理解できたか。資本主義の考え方、問題点、などを理解できたか。</p> <p>b: 日本の経済の仕組み、経済政策の基本が理解できたか。</p> <p>c: 日本の戦後の経済史が理解できたか。</p> <p>d: 現代の日本経済の課題を知り、その解決方法を考察しようとしているか。</p>	定期考査 ノート 課題プリント
	第3部ともに生きる社会を目指して	<p>第1章 国際政治の動向</p> <p>第2章 国際経済の動向と国際協力</p>	○	○		○	<p>a: 現代の国際政治の基本事項が理解できているか。</p> <p>b: 今日の国際政治の課題が理解できたか。</p> <p>c: 現代の国際問題についての情報収集ができているか。</p> <p>d: 問題解決についての考察ができたか。</p>	定期考査 ノート 課題プリント

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 思考・判断・表現
c: 技能 d: 知識・理解

※ 年間指導計画（例）作成上の留意点

- ・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。